

2023年度事業実施報告

北海道ろうあ連盟加盟団体の会員減少が続いています。若年層の入会が少なくなっている
ものありますが全体的に会員離れが目立つようになってきています。その影響から若年層の
役職就任もなかなか結びつけない状況にあります。

コロナ禍が落ちてきたこともあり、「第55回全道ろうあ者夏季体育大会」は、4年振りに
開催され、釧路市と新得町での分散開催に約140名の選手が参加しました。

「第64回全道ろうあ者大会」は、岩見沢市で開催しました。前回の網走大会同様に会場参加と
オンライン利用の参加とし、約750名の参加者が集い「大変良かった」と好評でした。

合同研修会、スポーツリーダー育成研修会、ろう教育フォーラム、労働フォーラム等各研修会
は予定通り実施できました。

道東、道南、道北、道央ブロックのうち、研修会を実施できたのは道央と道東ブロックしかなく、
会員減少によるブロック体制のあり方や見直しも考慮しなければなりません。

北海道聴覚障がい者情報センターは手話通訳者設置事業、手話通訳者養成・派遣事業、
要約筆記者養成・派遣事業、ビデオライブラリー事業、相談事業、災害対策など聴覚障害者が
安心して暮らせるための事業、人材育成に取り組んできました。

設置手話通訳者は、胆振・根室を除く12振興局に設置しています。2～3年後には数名の
手話通訳者が定年退職となり、後任者の確保が必要になります。また、高齢化の課題は、
若年層の手話通訳者育成及び地域の通訳者育成に力を入れることが求められています。

「手話を広める北海道議会議員連盟」とも連携しながら、こうした課題に取り組んでいきます。

今年4月1日、北海道知事から道職員への訓示の場に初めて手話通訳者が付きました。

改正された障害者差別解消法によって、2024年4月から事業者による障害のある人への
合理的配慮の提供が義務化されました。

今後とも、各イベント、行事などへの手話通訳依頼が増え、合理的配慮が広がるよう働きか
けていきます。

【公益目的事業】

I 意思疎通支援に関する事業

1. 手話通訳者等の設置・派遣

聴覚障害者のコミュニケーションを支援するため、手話通訳者を設置・派遣した。

(1) 手話通訳派遣事業

- ①手話通訳者設置事業(北海道補助事業)
- ②コミュニケーション支援事業(市町村委託事業)
- ③手話通訳者派遣事業(一部北海道委託事業) を行っています。

今年度の派遣状況は 1,122 件 1,557 人。コロナ禍の 2021 年度に比較すると件数が増えてきております。

全体の派遣比率は市町村支援に関する内容が 57%を占めています。

派遣分野では、医療が 58%近くを占め、介護支援なども増えています。

障害者差別解消法の影響により、合理的配慮による民間団体や企業からの依頼も増えております。派遣を担っている登録通訳者の推移は少しずつ増えているものの地元推薦者(資格なし)も多くいます。日中活動できる登録通訳者が限られているため、設置通訳者が出向かなければならない地域が多く存在しています

(2)【手話通訳派遣実績】

	2021 年	2022 年	2023 年
派遣件数	1,004	1,025	1,122
派遣人数	1,228	1,445	1,557

(3)【地域(振興局)通訳派遣人数】

(単位:人)

振興局名	道派遣	市町村派遣	センター派遣	小計
情報センター	0	0	94	94
石狩	49	7	205	261
渡島	3	16	37	56
桧山	0	33	12	45
後志	0	68	30	98
空知	0	79	9	88
上川	0	118	35	153
留萌	0	17	1	18

宗谷	0	34	7	41
オホーツク	5	108	26	139
胆振	0	9	12	21
日高	4	121	2	127
十勝	4	95	56	155
釧路	0	58	12	70
根室	0	52	4	56
合計	65	815	542	1,422

(4)2023年度北海道ろうあ連盟北海道手話通訳派遣センター登録手話通訳者:392名

①【性別構成】

男性	43名	女性	349名
----	-----	----	------

②【地域(振興局)構成】

(単位:名)

石狩	109	後志	25	留萌	5	胆振	37	釧路	22
渡島	30	空知	38	宗谷	8	日高	7	根室	9
檜山	4	上川	49	オホーツク	15	十勝	34		

③【資格構成】

(単位:名)

手話通訳士	88	北ろう連上級	2	北ろう連1級	6
全国統一試験	192	北ろう連中級	3	北ろう連2級	34
全日ろう連認定	2	北ろう連初級	12	団体推薦	53

④【年齢構成】

(単位:名)

20代	20~24	0	3	60代	60~64	86	140
	25~29	3			65~69	54	
30代	30~34	3	13	70代	70~74	40	45
	35~39	10			75~79	5	
40代	40~44	25	66	80代	80~84	2	2
	45~49	41			75~89	0	
50代	50~54	56	123	※平均年齢:57.7歳			
	55~59	67					

2023年度の内訳は上記の通り、平均年齢は今のところ横ばいであり、地域での養成が急務です。登録者へ向けての研修(技術や理論)は各地域年3回行っております。

派遣センター職員は12振興局に1名ずつ設置通訳者として配置されています。
 来庁者対応や、派遣コーディネーターが主ではありますが、3チーム(派遣・養成・統計)に分かれています。派遣センター設置通訳者の代行業務を行っています。
 派遣センター後志(胆振代行兼務)・派遣センター釧路(根室代行兼務)
 (2023年度 根室振興局は臨時職員が来庁者対応を行っている)

2. 手話通訳業務区分年間一覧

【手話通訳業務】

区 分	2021年	2022年	2023年
保健・福祉・医療	246	166	246
教育・保育	17	18	20
労働	34	37	46
人間関係	6	9	4
社会経済・契約・官公庁手続き	174	116	153
スポーツ・文化・教養等	1	6	22
司法・権利等	0	1	14

【手話以外の業務】

区 分	2021年	2022年	2023年
コーディネーターに関すること	643	664	713
コーディネーターに関すること(市町村支援)	898	844	827
自らの通訳事務に関すること	446	402	441
相談支援に関すること	223	172	153
相談支援に関すること(市町村支援)	193	190	156
指導育成に関すること	452	500	550
指導育成に関すること(市町村支援)	36	39	32
会議に関すること	52	70	117
研修(自己研鑽)に関すること	704	874	765
事務(報告等事務)	1,803	1,751	1574
事務(契約・登録等事務)	153	120	84
その他	1,169	1,175	902

14 振興局の職員は手話通訳派遣に関するコーディネート業務の他、登録員研修への取り組み、地域協会やサークル、通研との連携等行い、ろうあ者相談員の不在地域では各種相談、電話通訳、代筆・代読など生活にかかわる支援も担っている地域もあります。また地域自治体(市町村)とのパイプ役を担い派遣や養成に関してのアドバイスをを行い、北海道手話言語条例を道職員に啓蒙する目的で振興局職員を対象に手話学習も実施しています。全職員が札幌に集合し職員研修を5回(2月はオンライン開催)しました。

【職員研修】

- ・第1回 5月17～18日 ・第2回 8月23～24日
- ・第3回 10月11日 ・第4回 2024年1月24～25日
- ・第5回 2024年2月20日 Zoom研修(ホスト:情報センター)(現地3名出席)

派遣チーム	養成チーム	統計チーム
<ul style="list-style-type: none"> ・全道ろうあ者夏季体育大会・全道ろうあ者大会通訳配置に伴う調整・連絡と事後の振り返り、まとめ等 ・派遣事例の集約と共有・相談等 	<ul style="list-style-type: none"> ・登録通訳者への現任研修の企画立案と事後の振り返り、まとめ等 ・職員対象のスキルアップ研修企画立案と事後の振り返り、まとめ等 ・その他、養成に関する事等 	<ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳派遣実績、月間、年間集計精査分析等 ・広域派遣実績精査等 ・月間活動報告書精査等

【知事会見 手話通訳派遣】

北海道知事定例記者会見に手話通訳を派遣

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3	3	4	3	3	2	4	4	3	3	4	2	38

3. 遠隔手話通訳事業

情報提供施設内にオペレーター(手話通訳者)を配置し、タブレットによる遠隔手話通訳を通じて、聴覚障害者と各市町村役場窓口等における意思疎通支援対応の円滑化を図りました。これからも契約件数を増やして取り組みを継続しなければならない。

【契約市町】

- 空知(3) ……深川市、赤平市、栗山町
- 石狩(1) ……当別町
- 後志(2) ……余市町、仁木町
- 胆振(2) ……白老町、洞爺湖町
- 日高(1) ……新ひだか町
- 渡島(1) ……七飯町
- 上川(2) ……東川町、当麻町

- 宗谷(1) ……稚内市
 - オホーツク(2) ……網走市、美幌町
 - 十勝(3) ……音更町、陸別町、足寄町
- 計 18 市町 (前年度 18 市町)

【通訳実績】

- 1 町(余市町)
- 通訳件数等 2 件(余市町2)

4. 北海道登録要約筆記者派遣事業

(1) 北海道要約筆記者登録者

区 分	登録者数	内 訳		
		手書	PC	手書・PC
札幌市	22	12	7	3
旭川市	11	5	1	5
函館市	1	0	1	0
計	34	17	9	8
石 狩	16	11	5	0
渡 島	2	2	0	0
檜 山	0	0	0	0
後 志	0	0	0	0
空 知	2	1	0	1
上 川	3	1	1	1
留 萌	0	0	0	0
宗 谷	0	0	0	0
オホーツク	2	0	1	1
胆 振	4	2	2	0
日 高	0	0	0	0
十 勝	6	2	4	
釧 路	3	0	2	1
根 室	1	1	0	0
計	39	20	15	4
合 計	73	37	24	12

※2023 年度全国統一要約筆記者認定試験合格者2名を含む(2024.3.31 現在)

(2) 北海道登録要約筆記者派遣実績(道派遣)

派遣件数8件 派遣人数 25 名 【内容】全道ろうあ者大会・ろう教育フォーラム等

Ⅱ 意思疎通支援者の養成

聴覚障害者のコミュニケーションの人的基盤となる手話通訳者・手話通訳士を養成した。

1. 手話通訳者養成講座の開催(北海道委託事業)

【2023 年度手話通訳者養成講座】

目的:手話通訳者を養成し、聴覚障害者等の福祉の増進に資する

日時:4月8日～11月12日 月1回(土・日)、10月は月2回(80講座)

会場:札幌会場:道立道民活動センター

北見会場:北見市総合福祉会館・北見芸術・文化ホール

内容:手話通訳者としての専門的な知識・技術の習得

テキスト 手話通訳Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

対象者:北海道の委託を受けて手話奉仕員養成カリキュラムを修了した者もしくは修了と同等の知識・技量を有すると認められたもの

札幌会場:受講生 16名 修了者 15名 (合格者 3名)

北見会場:受講生 9名 修了者 8名 (合格者 4名)

統一試験合格者 7名

各自治体における手話通訳者養成講座等受講経費助成事業 一覧表

2023.1.12 現在

自治体	助成対象者	助成内容		交付申請	助成申請時期	受付担	備考
函館市	函館市の手話通訳者登録員・要約筆記 手話通訳者登録員面接試験の意思を有 これまでに助成金交付を受けていない者 手話通訳者養成講師	交通費	指定席往復割引料金 1/2	助成事業登録書 助成費支給申請書 道養成講座修了証 領収書の写し	講座終了後	函館市 障がい 福祉課	
		宿泊料	上限あり1/2				
室蘭市	室蘭市の手話協力員又は登録予定者・ 道養成講座を胆振管外で受講した修了 これまでに助成金交付を受けていない者 室蘭市民であること	予算内であることが基準(1~2名)		交付申請書 道養成講座修了証 領収書の写し	講座終了後	室蘭市 障がい 福祉課	手話言語 条例制定
		交通費	1/2(実費)				
		宿泊料	市長判断				
登別市	(障害者社会参加等促進事業内奉仕員 登別市住民で18才以上 障害者団体より推薦を受けた者	予算内であることが前提		交付申請書 交付申請額算出調 事業計画実績・事業 実績報告書	講座前申請	登別市 障がい 福祉 グルー プ	手話言語 条例制定
		交通費	100%				
		宿泊料	支給				
		資料代	支給				
小樽市	小樽市内に在住する手話通訳者登録員	助成金	手話通訳士(8万円) 手話通訳者全国統一試験 (2万円)	交付申請書	試験合格後申請	小樽市 障がい 福祉 グルー	手話言語 条例制定
倶知安町	倶知安町に住所を有するもの 倶知安町の手話通訳者として登録する 町税に滞納の無い者	予算内であることが前提		交付申請書様式1(事前申	様式1(事前申請)	倶知安 福祉医	2021/3/31 交付
		交通費	100%	交付申請書様式3(終了後申	様式3(終了後申請)		
		宿泊料	旅費規程上限(9,000円)	領収書の写し			
赤平市	「赤平手話の会」の会員であること	予算内であることが前提		赤平市より赤平手話の会へ手話学習研修 費補助を行い、研修費補助内より赤平手話 の会が管理支給決定とする。		赤平市 社会福 祉課 地域福 祉係	2019年 から手話 言語条例 制定
		1人の場合	宿泊・交通費支給、資料代				
		複数の場合	予算内にて適時支給				
恵庭市	恵庭市に住所を有するもの 恵庭市の手話通訳者として登録する者 道養成講座を年度内に修了した者 これまでに助成金交付を受けてない者	交通費	1/2(実費)	経費助成申請書 道養成講座修了証 領収書等の写し	講座終了後	恵庭市 保健福 祉部障 がい福 祉課	2021/4/1 より適用
		書籍代	1/2(実費)				

- *申請については受付担当課による確認が必要となる。
- *交通費(公共交通機関に限る)

(参考)

福祉人材育成事業補助金交付制度(手話通訳士対応)

新得町	既に町内の福祉事業所に就労していない者で、研修等終了後1年以内に町内の福祉事業所(公立を含む。)に勤務すること。ただし、公務員正規採用除く	予算内であることが基準で10万円まで	試験・講座案内資料 受験申込書写し 健康保険証写し	保険福	手話言語	
		交通費				50km以上対象(1/2支給)
		受験・受講				支給(1/2)
		資料代				支給(1/2)

2. 現任(登録)手話通訳者研修会の開催

手話通訳者として北海道ろうあ連盟に登録されている者を対象として、その知識・技術の維持・向上を図る研修会を開催した。(年3回:全道各地で開催)

(開催内容)

2023年度 第1回北海道手話通訳者現任研修会開催一覧

	振興局	開催地	開催日	開催時間	会場名	参加対象人数	参加人数	参加率	
1	石狩	札幌市	6月17日(土)	9:30~12:00	かでの2・7	108	21	19.6%	
2	渡島	函館市	7月30日(日)	13:00~16:00	函館市総合福祉センター	29	14	48.2%	
3	檜山	今金町	6月25日(日)	9:30~12:30	今金町民センター	3	1	33.3%	
4	後志	余市町	5月28日(日)	13:30~16:30	余市町中央公民館	24	13	54.2%	
5	空知	岩見沢市	5月13日(土)	9:00~12:00	岩見沢広域総合福祉センター	37	12	48.6%	
		滝川市	6月24日(土)	12:30~15:30	滝川市 みんなくる		6		
6	上川	富良野市	7月8日(土)	13:30~16:30	富良野文化会館	48	4	60.4%	
		名寄市	6月18日(日)	13:30~16:30	総合福祉センター		7		
		旭川市	7月9日(日)	13:30~16:30	おびった		18		
7	留萌	留萌市	5月24日(水)	18:00~21:00	留萌中央公民館	4	2	50.0%	
8	宗谷 ※	稚内市	8月19日(土)	13:30~16:30	キタカラ	7	6	85.7%	
9	オホーツク	北見市	6月11日(日)	9:30~12:40	北見市総合福祉会館	14	7	50.0%	
10	胆振 ※	室蘭市	6月4日(日)	13:30~16:30	室蘭市障がい者福祉総合センター	37	13	51.4%	
		苫小牧市	6月10日(土)	13:30~16:30	苫小牧市民活動センター		6		
11	日高 ※	新ひだか町	6月3日(土)	13:30~16:30	新ひだか町地域交流センター	6	4	66.6%	
12	十勝	帯広市	6月3日(土)	13:00~16:00	帯広市グリーンプラザ	33	10	30.3%	
13	釧路	釧路市	4月15日(土)	9:30~12:40	釧路交流プラザさいわい	21	12	57.1%	
14	根室 ※	根室市	5月20日(土)	9:30~12:40	北海道立北方四島交流センター	9	6	66.6%	
※指導対応職員 ・宗谷:上川職員 ・苫小牧:後志職員 ・室蘭:次長 ・日高:次長 ・根室:釧路職員						合計	380	162	42.6%

2023年度 第2回北海道手話通訳者現任研修会開催一覧

	振興局	開催地	開催日	開催時間	ろう講師	会場名	参加対象人数	参加人数	参加率
1	石狩	札幌市	11月5日(日)	10:00~15:00	渋谷講師	かでの2・7	108	16	14.8%
2	渡島	函館市	10月29日(日)	10:30~15:45	渋谷講師	函館市総合福祉センター	29	14	48.2%
3	檜山	今金町	7月29日(土)	13:00~17:00	大内講師	今金町民センター	3	1	30.3%
4	後志	余市町	10月28日(土)	13:30~16:30	越智講師	余市町中央公民館	24	14	58.3%
5	空知	岩見沢市	7月9日(日)	9:30~14:30	中講師	いわなび	37	13	35.1%
6	上川	旭川市	8月5日(土)	13:15~17:00	中講師	旭川市障害者福祉センター おびった	48	17	35.4%
7	留萌	留萌市	6月2日(金)	9:30~14:30	宮内講師	留萌中央公民館	4	1	25.0%
8	宗谷	浜頓別町	7月15日(土)	10:00~15:00	中講師	道の駅 北オホーツク はまとんべつ	6	6	100.0%
9	オホーツク	北見市	8月5日(土)	13:00~17:00	渋谷講師	北見市総合福祉会館	12	8	66.7%
10	胆振	苫小牧市	11月23日 (木・祝)	10:00~15:00	中講師	苫小牧市民活動センター	34	15	44.1%
11	日高						6	1	16.6%
12	十勝	帯広市	10月15日(日)	13:00~17:00	宮内講師	帯広市グリーンプラザ	33	17	51.5%
13	釧路	釧路市	7月15日(土)	10:00~15:40	越智講師	釧路交流プラザさいわい	20	8	40.0%
14	根室 ※	中標津町	7月22日(土)	10:00~15:40	宮内講師	中標津社会福祉センター プラット	8	5	62.5%
合計							372	136	36.5%

※指導対応職員
・根室:釧路職員

2023年度 第3回北海道手話通訳者現任研修会開催一覧

	振興局	開催地	開催日	開催時間	会場名	参加対象人数	参加人数	参加率
1	石狩	札幌市	2月3日(土)	10:00~12:00	かでの2・7	108	19	17.5%
2	渡島	函館市	11月26日(日)	13:00~15:40	函館市総合福祉センター	29	14	48.2%
3	檜山	今金町	2月15日(木)	10:00~13:00	今金町民センター	3	2	66.6%
4	後志	余市町	12月3日(日)	13:00~15:00	余市町中央公民館	24	12	50.0%
5	空知	岩見沢市	11月26日(土)	13:30~15:30	岩見沢広域総合福祉センター	37	14	64.8%
		滝川市	11月23日(土)	10:00~12:00	滝川市 みんなくる		8	
6	上川	富良野市	12月3日(日)	13:30~16:30	富良野市立図書館	47	4	55.3%
		名寄市	12月23日(土)	13:30~16:30	総合福祉センター		6	
		旭川市	11月26日(日)	13:20~15:50	おびった		16	

7	留 萌	留萌市	12月1日(金)	18:00~21:00	留萌中央公民館	4	2	50.0%	
8	宗 谷 ※	稚内市	11月23日(木)	10:00~12:30	キタカラ	7	7	100.0%	
9	オホーツク	北見市	11月23日(木)	9:30~12:30	北見市芸術文化ホール	12	9	75.0%	
10	胆 振 ※	室蘭市	12月10日(日)	13:30~15:30	室蘭市障害者総合福祉センター	34	13	38.2%	
11	日 高 ※	新ひだか町	1月28日(日)	13:00~16:00	新ひだか町地域交流センター	6	4	66.6%	
12	十 勝	帯広市	11月23日(土)	9:45~12:45	帯広市グリーンプラザ	33	15	45.4%	
13	釧 路	釧路市	11月26日(火)	12:50~15:50	コアかがやき	21	17	80.9%	
14	根 室 ※	根室市	11月23日(木)	9:50~13:20	別海青少年センター	8	6	75.0%	
※指導対応職員 宗谷：上川職員 胆振：室蘭市のみ開催、当日は室蘭市専通が対応 日高：日高職員 根室：釧路職員						合計	380	162	42.6%

3. 要約筆記者養成講座の開催

聴覚障害者の福祉に理解と熱意を有する者に対し、手話の理解と取得の困難な中途失聴者・難聴者のコミュニケーション手段として不可欠な要約筆記者を養成した。

(1) 要約筆記者養成講座の開催・統一試験の実施(北海道委託事業)

目 的:要約筆記者を養成し、聴覚障害者等の福祉の向上等を図ることを目的とする。

日 程:14日間 84時間(札幌会場・北見会場2か所)

2023年(令和5年)8月26日(土)・27日(日)、9月23日(土)・24日(日)、10月7日(土)・8日(日)、10月21日(土)・22日(日)、11月11日(土)・12日(日)、12月2日(土)・3日(日)、12月16日(土)・17日(日) 毎回10:00~17:15

開催地:札幌会場(かでの2.7)、北見会場(総合福祉会館、カーリングホール他)

内 容:要約筆記者としての専門的な知識・技術の習得、統一試験の実施

対 象:聴覚障害者の福祉に理解と熱意があり、講座受講終了後、全国統一要約筆記者認定試験を受験することを条件とする。

受講数:26名(札幌会場)手書き10名(札幌市、石狩市、江別市、恵庭市、北広島市)

パソコン8名(札幌市、恵庭市、千歳市)

(北見会場)パソコン6名(北見市、網走市、遠軽町)

試験対策講座:北見会場 2024年1月21日(日)／手書き2名、パソコン5名(再受験者2名含)

札幌会場 2024年1月27日(土)／

手書き16名(今年度受講生9名、再受験者6名)、パソコン7名

統一試験:受験申込数 34名(手書き19名・パソコン14名・手書きパソコン両方1名)

内再受験者:手書き9名、パソコン1名

受験者数 33名(手書き18名・パソコン14名・手書きパソコン両方1名)

➡合格者数2名

(2) 要約筆記者指導者養成研修への派遣

養成講座の指導者養成を目的に開催されている「要約筆記者指導者養成研修」へ受講者を派遣した。

- ・ステップアップコース(養成講座の指導経験者で、道障がい福祉主管課等が認めた者)
- ・主 催:社会福祉法人聴力障害者情報文化センター(協力:全難聴、全要研)
- ・日 時:2023年8月4日～6日(オンライン)
- ・修 了:手書き1名、パソコン1名

(3) 要約筆記者現任研修(登録)の開催

要約筆記者として北海道に登録している要約筆記者に対し、オンラインを併用した研修会を開催し、要約筆記者個々及び全体の資質の維持・向上を図る

(内容・実施日)

- ・2023年6月1日、2日、4日 パソコン、手書き実技 合計34名(会場・オンライン)
- ・2024年2月4日 UDトーク9名(オンライン)
- ・2024年2月10日、13日 要約技術学習37名(オンライン)
- ・2024年3月13日、20日 パソコン、手書き実技18名(オンライン)

4. 通訳士育成研修会の開催

【2023年度手話通訳士育成講座】

日 時:7月15日(土)13:30～18:30 16日(日)9:00～16:00

会 場:道立道民活動センター

対象者:①本年度の手話通訳士試験に挑戦する者

②次年度以降、手話通訳士試験の挑戦を考えている者

内 容:技術 手話の文法的特徴、口頭読み取り、聞き取り表現、模擬試験

参加者:2名

5. 手話通訳者養成講師育成研修会の開催

【2023年度手話通訳者養成講師育成研修会】(対面)

日 時:2023年9月30日(土)9:30～18:00

10月1日(日)9:30～15:30

会 場:札幌会場 かでる2.7 520 研修室

内 容:手話奉仕員養成課程(基礎)及び手話通訳養成課程(基本)

講 師:岩本 ^{いわもと}重雄 ^{しげお}氏 堺市視覚・聴覚障害者センター

参加者:22名

【2023年度手話通訳者養成担当講師育成講座】(オンライン)

日 時:2024年2月23日(金・祝)9:30～15:00

会 場:札幌会場 かでる2.7
旭川会場 緑が丘地域活動センター
函館会場 総合福祉センター
釧路会場 交流プラザさいわい
北見会場 芸術文化ホール
内 容:午前「新カリキュラムについて」
午後「手話通訳養成講座の指導方法について」
講 師: 午前・中橋^{なかはし}道^{みちのり}紀 氏 全国手話研修センター委員
午後・近藤^{こんどう}龍^{りゅうじ}治 氏 全国手話研修センター委員
参加者:58名

6. レベルアップ講座

(稚 内)日 時:2023年9月30日(土) キタカラ 参加者 :9名
(名 寄)日 時:2023年10月1日(日) 総合福祉センター 参加者 :7名
(札 幌)日 時:2023年10月28日(土)～29日(日)
札幌市 かでる2・7 参加者:15名
(黒松内)日 時:2023年11月4日(日) 保健福祉センター 参加者:10名

Ⅲ手話の普及事業

1. 手話研究集会の開催

【第42回北海道手話通訳問題研究集会】

日 時:2023年7月2日(日) 9:30～12:00

会 場:オンライン開催

内 容:講演「手話を学ぶ聞こえる方々にろう者が望むこと」

講師 公益社団法人北海道ろうあ連盟副理事長 渋谷 雄幸 氏

参加者:260名

2. 手話講師の派遣

手話や聴覚障害の普及・啓発を図るため講師を派遣した。

① 北海道ろうあ連盟法人部門

日時・会場	依頼者・会合名・内容
5月18日、6月1・15・22・29日、7月6・20・27日、8月3・10・24・31日、9月14・21日、10月5・12・26日、11月9・16・30日、12月7・14・21日 洞爺湖町・かでの2.7(遠隔手話講座)	洞爺湖町手話奉仕員養成講座 講義・実技
3月14日 洞爺湖町健康福祉センター	洞爺湖町医療・介護職員向け手話講習会 講義・実技
5月31日、6月7・14・21・28日、7月5・12・19・26日、8月2・9・23・30日、9月6・13・20・27日、10月4日 中標津町・かでの2.7(遠隔手話講座)	中標津町手話奉仕員養成講座 講義・実技
6月6・13・20・27日、7月4・11・18・26日、8月1・8・22・30日、9月5・12・19・27日、10月3・10日 別海町・かでの2.7(遠隔手話講座)	別海町手話奉仕員養成講座 講義・実技
1月11・18・25日、2月1・8・15日 浦河町・かでの2.7(遠隔手話講座)	浦河町手話奉仕員養成講座 講義・実技
9月6日、13日、27日、10月2日、5日、18日、31日、11月7日 第2水産ビル、産業技術訓練センター	日本経営協会 北海道新採用職員研修 講義・実技
2023年4月～2024年1月 前期 全29回	学校法人美専学園 北海道医薬専門学校 保育学科 講義・実技、手話検定試験5級(全員合格)
2023年10月～2024年2月 後期 全16回(1回2コマ) 札幌観光ブライダル・製菓専門学校	学校法人安達学園 札幌観光ブライダル・製菓専門学校 ユニバーサルサービス(手話)

②手話通訳派遣センター養成研修部門

日 時	依頼者・会合名・内容
9月30日(土)9:30～12:30 釧路町保健福祉センター	釧路町:手話通訳者研修会 実技:講義:「事例検討・ロールプレイ」等
11月13日(月)18:30～20:30 釧路町保健福祉センター	釧路町:手話奉仕員レベルアップ研修会① オンライン講義「理論学習」
11月20日(月)18:30～20:30 釧路町保健福祉センター	釧路町:手話奉仕員レベルアップ研修会② 実技:講義:「手話通訳実践」「理論学習」等

11月27日(月)18:30～20:30 釧路町保健福祉センター	釧路町:手話奉仕員レベルアップ研修会③ 実技:講義:「手話通訳実践」「理論学習」等
12月2日(土)9:30～12:30 釧路町富原大通会館	釧路町:手話通訳者研修会 実技:実技「聞き取り通訳」等
12月4日(月)18:30～20:30 釧路町保健福祉センター	釧路町:手話奉仕員レベルアップ研修会④ 実技:講義:「手話通訳実践」「理論学習」等
2月26日(月)18:00～19:30 士別市登録員は士別市役所に参集 講師のみ Zoom	士別市:手話通訳者応用講座 実技:講義:「手話通訳者派遣事業存続のために ～厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラムを知 ろう～」
2月9日(金)14:30～16:30 伊達市市民活動センター	伊達市:手話協力員研修会 実技:講義:「手話の基本文法」 「手話通訳の心構え」等

IV 北海道聴覚障がい者情報センター

1. 聴覚障害者情報提供施設関係

(1) 北海道聴覚障がい者情報センター利用者数

月 度	来館者数	月 度	来館者数	月 度	来館者数	月 度	来館者数	
4月	17	5月	36	6月	44	7月	49	
8月	30	9月	51	10月	12	11月	48	計
12月	21	1月	11	2月	10	3月	22	351

(2) 全国聴覚障害者情報提供施設協議会

①2023年度総会・第19回施設大会

日 時:2023年6月23日(金) 会 場:山梨県(やまなしプラザ)

対面のみで開催に戻り、当施設が2019年秋に開設してから初めて会場参加した。

総会では・ICT活用(遠隔通訳、映像作成、相談事業など)の必要性が高まっているが、施設の経営側の認識や職員、利用者の学習機会の確保も課題である。

- ・施設の質的な底上げのためには、各事業の統一基準作りが必要である。
- ・協議会の事務局機能が京都と大阪で分担されるようになったが、事業の拡大も相まって限界になりつつある。などの報告があった。

2023年度事業計画として「意思疎通支援担当者研修委員会」「映像制作担当者研修委員会」「相談支援担当者研修委員会」を設置し、研究活動を実施。

役員改選が行われ、各ブロック長は自動的に理事候補となり、第1ブロック(北海道・東北)長である北海道(宮内)も理事に承認された。任期は2年間。

②第1ブロック(北海道・東北)活動研修会

日 時:2023年11月2日(木) 会場:宮城県聴覚障害者情報センター

会場出席:(青森・岩手・宮城・福島・山形・北海道)とオンライン出席(札幌・秋田)のハイブリッド方式

内 容:

1.各施設代表による協議

・第1ブロックのブロック長、事務局長および、全国協議会の映像制作委員、意思疎通委員の持ち回り順の確定。今後「相談支援委員」が想定されることを踏まえ持ち回り順を仮確定。任期各2年。

・2023～2024年度ブロック長:北海道(宮内)、事務局長:青森

・ブロック内の映像制作研修会実施に向けて意見交換会(オンライン)で行うことを確認。

2.講演「聴覚障害者情報提供施設における相談支援について」

講師 森せい子(東京手話通訳等派遣センター長)

(3)北海道聴覚障がい者情報センター運営懇話会

日 時:2024年3月12日(火) 会 場:かでの2.7

出席者:

藤野 友紀 札幌学院大学 人文学部准教授 (学識経験者)

澤口 隆之 一般社団法人北海道身体障害者福祉協会 事務局長

沖村 圭子 NPO法人札幌盲ろう者福祉協会 副会長

荒井 さとみ 北海道中途難失聴者協会 副会長

高橋 律子 北海道要約筆記者の会 会長

宮内 弘子 特定非営利活動法人全国要約筆記問題研究会 北海道ブロック長

打矢 郁子 北海道要約筆記サークル連絡協議会 会長

松井 宏幸 北海道手話通訳士会 会長

渋谷 悌子 北海道手話通訳問題研究会 運営委員長

神能 直子 北海道手話サークル連絡協議会 企画部長

大内 祥一 (公社)北海道ろうあ連盟 理事長

渋谷 雄幸 (公社)北海道ろうあ連盟 副理事長

宮内 博子 北海道聴覚障がい者情報センター 施設長

伊藤 喜幸 北海道聴覚障がい者情報センター 次長

(欠席 北海道保健福祉部 福祉局 障がい者保健福祉課)

2年ぶりに開催された。各団体から出された議題を中心に意見交換を行った。

・センターのホームページへの要望

- ・要約筆記センター設立への意見など

(4) 北海道聴覚障がい者情報センター運営委員会の開催

第1回	2023年4月22日(土)	13:00～16:00	かでの2.7
第2回	2023年11月18日(土)	14:00～16:00	かでの2.7
第3回	2023年2月17日(土)	13:00～16:00	かでの2.7

情報センターの事業等に関して報告、意見交換を行った。

運営委員会出欠表

役職	氏名	第1回	災害	第2回	第3回
委員長	大内 祥一(北海道ろうあ連盟)	○	○	○	○
前委員長	山根 昭治(北海道ろうあ連盟) ※改選により交代	○ 委員長	—	—	—
副委員長	渋谷 雄幸(北海道ろうあ連盟)	○	○	○	○
委員	佐々木亜規子(北海道中途難失聴者協会)	○	○zoom	○zoom	欠
委員	藤野 友紀(学識経験者)	○	—	○	○
委員	尾形 直樹(道手話サークル連絡協議会)	○	○	○	○
委員	渋谷 悌子(道手話通訳問題研究会)	○	○	○	○
委員	松井 宏幸(北海道手話通訳士会)	○	○	○	○
委員	山田 久美子(要約筆記問題研究会道ブロック)	○	○	○	○
委員	永井 千里(道要約筆記者の会)	○	○	○	○
委員	打矢 郁子(道要約筆記サークル連絡協議会)	○	○	○	○
委員	橋本 由美(北海道ろうあ連盟)	—	—	—	○
委員	中 和彦(北海道ろうあ連盟)	○	○	○	○
委員	宮内 博子(道聴覚障がい者情報センター)	○	○	○	○
委員	高嶋 正博(北海道ろうあ連盟)	○	—	○	○
委員	佐々木柄理子(北海道ろうあ連盟)	○	—	欠	○
委員	金原 浩之(北海道ろうあ連盟)	○	—	欠	○
事務局	伊藤 喜幸(道聴覚障がい者情報センター)	○	○	○	○

(5) 聴覚障害者災害救援北海道本部会議

第1回	2023年11月18日(土)	13:00～14:00	かでの2.7
-----	----------------	-------------	--------

(出席者は上記の表に記載。)

2. 字幕ビデオライブラリー事業

北海道の補助を受けて、(社福)聴力障害者情報文化センター・札幌市視聴覚障がい者情報センター等と連携し、字幕・手話付き映像作品の制作と貸出やHPでの閲覧業務を行った。

・対象:聴覚障害者、聴覚障害者福祉関係機関・団体、手話学習者等

(1) 【貸出事業】

手話・字幕が付与されたDVDを北海道内の聴覚障がい者や手話関係者に貸出を行った。

・新規登録数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
聴覚障害児者	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4
団体・学校・施設等	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計	2	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	6

・貸出数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出数	4	2	9	5	2	2	8	2	6	2	3	3	48

・貸出人数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
聴覚障害児者	1	2	3	2	0	1	2	1	2	2	2	2	20
団体・学校・施設等	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	5
合計	2	2	3	2	1	2	4	1	2	2	2	2	25

(2) 【知事会見手話ワイプ制作事業】

北海道知事定例記者会見に手話通訳付きの動画を作成し道のHPで公開した。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	2	5	3	2	3	4	4	3	3	2	5	37

3. 手話通訳者全国統一試験

手話通訳者養成講座修了者及び同等の知識・技術を有するものを対象に全国手話研修センター主催の試験を道内4か所で行った。

日時:2023年12月2日(土)

会場:札幌市・北見市・苫小牧市・旭川市

区分	会場	申込者数	受験者数	合格者数
養成講座修了者	札幌	15	14	3
	北見	8	7	4

同等の知識・技術を有するもの	札幌	19	17	4
	苫小牧	5	5	1
	旭川	14	12	3
合 計		61	55	15
合格率		27.27%		

4. 2023 年度北海道手話通訳者健康問題対策委員会(情報・コミュニケーション部担当)

日 時:2024 年1月 13 日(土) 10:00~12:00(リモート会議)

出席者:北ろう連:渋谷委員長、中、高嶋(欠席)、伊藤

北通研:渋谷(悌)、七尾(オンライン)

北手協:坂元 道士会:松井、山田 北ろう組:村本(オンライン)

内 容:1,道内手話通訳者の健康対策状況

2,検診実施状況、問診票の活用

3,会計収支報告

V 聴覚障害者の福祉の増進に関する事業

1. 全道ろうあ者相談員・全道専任手話通訳者研修会の開催

【第 49 回全道ろうあ者相談員研修会・第 46 回全道専任手話通訳研修会】

目 的:ろうあ者相談員・専任手話通訳者の資質の向上を図るため、福祉に関する諸問題を
を討論する研修会を開催した。

日 時:2023 年 10 月 12 日(木) 9:30~17:00 10 月 13 日(金) 9:30~15:30

会 場:道民活動センタービル

内 容:①講演:「人間らしく生きる権利の実現に向かって

～個別生活支援と手話通訳を考える～」

講師:社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会事業本部 本部長

近藤 幸一氏

②演習・レポート発表、討議

参加者:50 名

2. 道政等懇談会

(1) 北海道聾学校長会との教育懇談会

日 時:2023 年 12 月 4 日(月)13:30~15:30

会 場:かでの 2.7(連盟)、各校とのオンライン会議

出席者(北海道聾学校長会)

会 長 須見 千慶 (北海道高等聾学校長)
副会長 四木 定宏 (北海道札幌聾学校長)
事務局長 菅野 弘尊 (北海道旭川聾学校長) 司会担当
理 事 大塚 雅彦 (北海道帯広聾学校)
理 事 門眞 義弘 (北海道函館聾学校校長)
監 事 二階堂 洋子 (北海道室蘭聾学校校長)
監 事 斉藤 健太郎 (釧路鶴野支援学校校長)
(連 盟)

大内理事長、渋谷副理事長、橋本副理事長、中常務理事

宮内理事(道聴覚障がい者情報センター施設長)、越智理事(教育・文化対策部)

※詳細については参考資料をご覧ください。

(2)道政懇談会(福祉)

日 時:2023年11月20日(月) 10:00~12:00

会 場:道立道民活動センター(かでの2.7)

出席者:北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課

徳田課長、菊地主幹、長多係長、鈴木主査

連 盟/大内理事長、渋谷副理事長、橋本副理事長、中常務理事

宮内理事、京野理事、高嶋理事、小山理事、福島理事

要望:聞こえない・聞こえにくい者の福祉施策への要望

1. 意志疎通支援強化のための人材育成、増員、設置に関する事について
2. 意志疎通支援に関する制度の制約改善、支援策の拡充、改善に関する事について
3. 理解、啓発策に関する事について聞こえない人たちへの理解・啓発促進強化を～
4. 北海道との災害時の連携に関する事について

(3)道政懇談会(教育)

日 時:2023年11月20日(月) 13:15~15:00

会 場:道立道民活動センター(かでの2.7)

出席者:北海道教育庁学校教育局特別支援教育課

大畑課長 柏木課長補佐、吉田係長

連 盟/大内理事長、渋谷副理事長、橋本副理事長、中常務理事

宮内理事、京野理事、高嶋理事、小山理事、佐々木理事

要望:聞こえない・聞こえにくい子どもたちの現状の把握と子どもたちと保護者の支援体制
について

1. 地域の学校、難聴学級に通っている、聞こえない・聞こえにくい子どもたち(以下:子どもたち)の現状及び課題を把握し、子どもたち同士が手話言語でコミュニケーションができる機会を設けたり、教育相談を中心にした保護者、難聴学級の担当者および学校への支援ができるように検討してください。

2. ろう学校にUターンした子どもたちの現状及び課題を把握し、子どもたちが手話言語を使用し有意義な学校生活を送ることができる環境を整えてください。
3. 教育委員会と障害福祉課が連携を強化し、当事者団体及び医療・保健等の関係機関の参画の上、子どもたちの支援の中核機能を整備し、子どもたちと保護者に対し適切な情報と支援を提供する体制を整えてください。

VI 聴覚障害者福祉に関する普及・啓発

1. 全道ろうあ者大会の開催

【第64回全道ろうあ者大会岩見沢】

日時:2023年9月1日(金)~3日(日)

会場:岩見沢市「まなみーる」岩見沢市市民会館・文化センター

内容:①記念講演「父坂本秀男(北海道ろうあ連盟元事務局長)の想いに添う&日本女子デフバスケットボールチーム監督として目指すもの」

講師:坂本^{さかもと} 知加良^{ちから} 氏

②手話セミナー「～手話の面白さと奥深さ～」(参加者 334名)

講師:俳優・NHK手話ニュースキャスター 那須^{なす} 英彰^{ひであき} 氏

③福祉セミナー「LGBTQ+を知ろう ■ 生き立ち」(同上)

講師:手話フレンズ代表 モンキー^{たかの} 高野 氏

④青年&女性のつどい「異を楽しむ世界を創る」(参加者 56名)

講師:一般社団法人異言語Lab.代表理事 菊永^{らぼ} ふみ^{きくなが} 氏

⑤高齢者のつどい「岩見沢市内バス観光ツアー」(参加者 25名)

いわみざわ講演バラ園→小林酒造→坂本九思い出記念館 →北村温泉
大会全体参加者:750名(オンライン参加 112名)

2. ろうあ者労働問題フォーラムの開催

【第26回ろうあ者労働問題フォーラム】

日時:2023年10月29日(日)10:00~15:00 受付 9:30~

会場:道立道民活動センター (かでの2.7)

内容:①講演:「持続可能で働きやすい職場でいるには?」

講師:一般財団法人全日本ろうあ連盟福祉労働委員会
委員長 吉野 幸代(よしの さちよ)氏

②グループ別討議

参加者:29名(講演のみ対面及びオンラインによるハイブリッド方式)

3. ろう教育フォーラム in 北海道の開催

【第24回ろう教育フォーラム in 北海道】

日時:2023年8月6日(日) 10:00~16:00

会場:道立道民活動センター (かでの2.7)

内容:(午前)講演「きこえない子供たちの明るい未来のために」

講師:菅原 仙子^{すがわら せんこ}氏(東京都葛飾聾学校 主任教諭 幼稚部・乳幼児教育
相談担当 言語聴覚士)

(午後)パネルディスカッション

関本みちよ^{せきもと}氏(北海道保健福祉部子ども政策局子ども課程支援課課長補佐)

宇野宏之祐^{うのこうのすけ}氏(北海道札幌聾学校教頭)

橋本 由美 氏(北海道ろうあ連盟副理事長兼組織部長)

参加者:56名(会場及び個人オンライン参加)

4. スポーツリーダー育成研修会の開催

【2023年度北海道ろうあ連盟スポーツリーダー育成研修会】

日時:2024年1月21日(日) 10:00~12:00

会場:道立道民活動センター(かでの2.7)

内容:講演:「デフスポーツ・サポーターからの共生社会の実現」

講師:山田 尚人^{やまだ なおと}氏(一般財団法人全日本ろうあ連盟スポーツ委員会事務局長)

参加者:33名

VII 収益等事業

1. 出版等事業

①出版事業(書籍の制作・販売、(一財)全日本ろうあ連盟が扱う書籍の販売)

2023年度書籍売り上げ(数)ベスト20

2024年3月31日現在

順位	品名	売上冊数	昨年参考		売上額 (円・税抜)	備考
1	手話を学ぼう手話で話そう 旧テキスト	938	631	↑	2,597,100	
2	慣用句の手話表現ハンドブック	724	-		335,350	
3	医療関連用語ハンドブック	577	-		264,050	
4	国際手話ハンドブック~国名手話~	554	-		257,850	
5	新 たっちゃん ^と 学ぼう	500	260	↑	100,000	
6	手話を学ぼう手話で話そう 全面改訂版	494	-		1,392,600	
7	新しい手話2024	476	-		397,890	

8	手話奉仕員養成のための講義テキスト	353	-		298,440	
9	講師用指導書 手話を学ぼう手話で話そう	286	-		690,918	
10	季刊 MIMI 181(夏)	238	250	↓	205,556	参考:176号
11	季刊 MIMI 180(春)	236	237	↓	203,831	参考:179号
12	季刊 MIMI 182(秋)	235	242	↓	202,966	参考:177号
13	季刊 MIMI 183(冬)	232	243	↓	200,374	参考:178号
14	防災・災害関連用語ハンドブック	154	641	↓	72,100	
15	手話学習辞典Ⅰ(緑)	152	166	↓	365,820	
16	手話学習辞典Ⅱ(オレンジ)	67	85	↓	164,320	
17	平和・軍事関連用語ハンドブック	67	569	↓	31,850	
18	新しい手話 2022/2023	65	552	↓	54,360	
19	新型コロナ関連用語ハンドブック	52	573	↓	25,000	
20	手話通訳者養成講義テキスト 改訂版	42	39	↑	70,380	

2. 手話カレンダー等事業

2023年度手話カレンダー売上

2024年3月31日現在

品名	仕入	贈呈	販売数(昨年)	残数	売上額(昨年)
手話カレンダー(大)	1,700	94	1,598(1,567)	8	677,900(663,100)
手話カレンダー(小)	1,700	94	1,606(1,552)	0	580,100(561,400)
合計	3,400	188	3,204(3,119)	8	1,258,000(1,224,500)

3. 自動販売機手数料事業

	設置場所	売上手数料
1	道立総合体育センター(きたえーる)	152,873円
2	渡島振興局(2台)	121,645円

VIII 相互扶助等事業

1. 機関紙「北聴」発行

2023 年度	主な内容
第 241 号(5 月 10 日発行)	最北の地「稚内」で「咲む」上映、手話通訳養成講座開始
第 242 号(7 月 10 日発行)	総会開催・大内理事長就任、蠣崎氏 旭日双光章を受賞
第 243 号(10 月 10 日発行)	全道ろうあ者夏季体育大会、通訳者派遣センターだより連載
第 244 号(11 月 10 日発行)	第 64 回全道ろうあ者大会 in 岩見沢、ろう教育フォーラム
第 245 号(1 月 10 日発行)	謹賀新年挨拶・デフリンピックフェスティバル
第 246 号(3 月 10 日発行)	能登地震募金・スポーツリーダー育成研修会

※6 ページ(1月のみ 12 ページ)

【2023 年度の報告】

- ① HSK北聴を2カ月ごとに1回、合わせて6回発行しました。
- ② 「北海道手話通訳派遣センター」を理解していただくため、242号から2か所ずつ、各センター職員(連盟職員)の紹介を連載中。
- ③ 写真やイラストと合わせ、見て分かりやすい紙面に編集しました。

2. 合同研修会

【2023年度北ろう連合同研修会】

日 時:2023年7月29日(土)~30日(日) 13:30~翌 15:30

会 場: 5 会場(函館・釧路・帯広・旭川・札幌)

参加人数:9 協会 約56名

内 容:7 月 29 日(土) 状勢と課題(報告)

- ① 第 1 回全国福祉担当者会議(福祉・労働対策部)
- ② 2023 年度全国情報・コミュニケーション担当者会議(情報・コミュニケーション部)
- ③ 第 1 回組織担当者会議(組織部)
- ④ 第 11 回評議員会(北海道ブロック評議員)

7 月 30 日(日) ワークショップ

- ① 「組織力を高めるために」 三拡大・協会組織のあり方・後継者育成方法
- ② 「マチを変えるために」 地域でできること、連盟と一緒に取り組むこと

11 月から 7 月に変更した合同研修会は、例年になく暑さの中、Zoom を使ったオンラインと対面のハイブリッド形式で行われました。この研修には 24 の協会のうち 9 協会から約 56 名が参加しました。2 日間にわたり、組織部、情報・コミュニケーション部、福祉・労働対策部が一緒になり、それぞれの部門で企画を立てて実施しました。

特に 2 日目のワークショップでは、オンラインを通じて協会同士が現状や課題、解決方法を共有し、お互いに学び合う機会となりました。しかし、テーマが多すぎたり課題が深すぎたりしたため、次回は内容を絞って取り組むことを検討しています。

3. 生活訓練事業

聴覚障害者の社会生活に関する各種教室等を開催する加盟団体を支援した。

ブロック	道南	道央	道北	道東
期 日	中 止	7月 16 日(日)	中 止	11 月 26 日(日)
会 場		札幌市(視聴覚障がい者情報センター)		根室市(根室市総合文化会館)
参加者		25 名		17 名
内 容		<午前> ・講演「全国ろうあ者大会聴覚障害者写真コンテストに入選して」 ・実技「スマホカメラで楽しく撮る方法」 <午後> ・「3B体操で楽しみながら健康づくり」		「応急手当講習会」 応急手当の基礎知識の説明を受け、心肺蘇生法とAEDの指導を受け、技術を習得できた。
講 師		<午前>デフフォトクラブ 会長 河村明子 氏 <午後>(公社)日本3B体操協会 公認指導者 佐藤詠子 氏		根室市消防署 救急主任 池田賢未 氏 消防士 森谷 駿 氏

IX 連盟各部・委員会等の活動に対する支援

1. 組織部

(1) 北海道ろうあ連盟の現状と課題

1) 会員現状

過去 12 年間の会員推移からみて、2018 年時点での 1219 名が最も多く、20～40 代の会員数は減少傾向にあります。この減少の要因としては、少子高齢化の影響や親の介護による活動の支障、施設入所による情報の制限、自己の意思を優先できないケースなどが挙げられます。加盟団体の会員年齢層は、70 代が比較的多く、順に 60 代、50 代、80 代、40 代、30 代、20 代、90 代、10 代という傾向が見られます。この会員減少に対する対策として、連盟理事会では意見交換の場を設けています。加盟団体協会においても、理事会や会員が集う場を活用して情報交換を行うとともに、仲間を増やす方法や協会の存在意義についての意見交換を行うことが重要です。

2) 加盟団体協会の現状とオンライン会議開催について

24 加盟団体協会のうち 5 人以下の協会は 5 協会(登別、北斗、中空知、美唄、稚内)、6 人以上 10 人以下の協会が 4 協会(伊達、後志、上川北部、根室)です。24 加盟団体協会及び四ブロック組織体制の見直しをする必要性が高まりますが、手話言語条例施行等に伴うそれぞれの自治体との連携を保っている協会をどう活かしていくか、また、運動の一つとしてあげられている三拡大(会員、日聴紙・季刊みみ読者)の取り組みも共有する意見交換会として 24 協会事務局長連絡オンライン会議を 4 月から 5 月に 実施すべきですが、調整できず実施できませんでした。

(2)24 協会事務局長オンライン会議 (Zoom によるオンライン会議)

日 時:実施できず

- 内 容:1. 会員減少の原因と課題
 2. 協会の存在について
 3. 協会運営について
 4. 加盟団体の組織内課題

(3)会員の所属自治体(58自治体)

2024.3.31 届け出による。

道南		道央		道北		道東	
小樽市	鹿部町	札幌市	当別町	旭川市	美瑛町	帯広市	新得町
函館市	森町	千歳市		富良野市	東神楽町	釧路市	音更町
室蘭市	七飯町	北広島市		岩見沢市	東川町	根室市	池田町
伊達市	白老町	江別市		三笠市	鷹栖町	北見市	幕別町
苫小牧市	余市町	恵庭市		美唄市	当麻町	網走市	芽室町
登別市	黒松内町	石狩市		滝川市	愛別町		釧路町
北斗市	寿都町			赤平市	羽幌町		白糠町
	古平町			名寄市	下川町		中標津町
	泊村			士別市			訓子府町
				稚内市			斜里町
							津別町
							美幌町

*太字は加盟団体協会事務局がある自治体

(4)組織の現状と特徴

	ブロック	道南ブロック	道央ブロック	道北ブロック	道東ブロック
ブロック 委員会 委員 氏名	構成 役職	後志・胆振・ 渡島管内	石狩管内	上川・空知・ 宗谷管内	釧路・根室・十勝・ オホーツク管内
	委員長	熊倉晃(小樽)	猫宮邦裕(千歳)	稲荷山佳光(美唄)	高畑美優治(十勝)
	副委員長	酒井幹雄(苫小牧)			五十嵐司(帯広)
	事務局長	山野未来(後志) 付:宮武美登里(室蘭)	杉本五郎(石狩)	野田一男(旭川) 副:橋本由美(旭川)	水口拓也(十勝)
	会計部長	大澤利彦(函館) 付:清水政治郎(伊達)	野口和伸(札幌)	工藤努(旭川)	鎌野英幸(十勝)
	組織部長			岡崎尚則(上川北部)	
	監事	山田隆(登別) 扇谷吉久(北斗)	大谷政敏(北広島)	大田晃栄(旭川)	山本理恵(帯広)
ブロック内サークル、北通研との共同や連携に関する ことなど		例)サークル育成、ろう相設置、通訳者、奉仕員講座開設、講師養成、登録、派遣制度に関する意見交換などありましたら書いてください。 なし	なし	なし	なし
ブロック 委員会の 開催	社員 総会前	例)ブロック内(地域)の福祉課題の検討や取組み、議案、提案、懸案事項への意見集約に関してどんなことがあったか書いてください なし	2/3(土)19:00～ 札幌市(かでる2・7)	なし	なし

			議題 2023 年度事業報告 ・第 64 回全道ろうあ者大会in岩見沢 ・第 55 回全道ろうあ者夏季体育大会 ・2023 年度検査報告 ・その他		
	社員 総会后	例)全国、全道的な運動課題の検討や取り組み、大会決議、運動方針の具体化などはどんなことがあったか書いてください。			
		なし	なし	なし	なし
ブロック 研修 交流会 の開催	期 日	中止	7/16(日)		5/20(土)21(日)
	会 場		札幌市(視聴覚障がい者情報センター)		厚岸町(宮園公園パークゴルフ場)根室市(青少年センター)
	参加者		25 名		57 名
	内 容		聴覚障害者生活訓練事業として 午前の部「全国ろうあ者大会写真コンテストについて」 午後の部「3B による楽しい健康作り」		20 日(土) ・スポーツ交流会 パークゴルフ競技 26 名 応援 14 名 ・ブロック会議 5 協会 10 名 21 日(日) ・スポーツ交流会 フロアカーリング 12 チーム 24 名、ソフトハレー 2 チーム 9 名、応援 12 名
振興局内代議員 選出の調整				旭川範囲は臨時総会で代議員選挙を行う。旭川市街在住者はその範囲で代議員選挙を行う。岩見沢、上川北部は役員会で協議。美唄・中空知・稚内はなし	
その他					

2. 教育・文化対策部

全国ろうあ者大会(大分)の写真コンテストがあり、北海道からは「自由写真部門」8名、「課題写真部門」6名選ばれ、受賞作品を全道ろうあ者大会で展示しました。

「自由写真部門」8名(「大分県知事賞」、「別府市長賞」、「大分県カメラ商組合賞など)

「課題写真部門」6名(「大分市長賞」、「別府市長賞」など)

3. スポーツ部

(1)第1回スポーツ委員会

日 時:2023 年 6 月 24 日(土)18:00~19:30

会 場:ウインドヒルくしろスーパーアリーナ(釧路市)

競技団体:バドミントン、サッカー、フロアカーリング、ボウリング、パークゴルフ

男子バレーボール、ソフトバレー、ソフトボール (欠)ゲートボール

ろう協会:札幌、小樽、室蘭、帯広、十勝、釧路

オンライン参加:サッカー協会、パークゴルフ委員会

内 容:1. スポーツ委員会活動報告

2. 第 57 回全国ろうあ者体育大会(福井県福井市)参加確認
3. 各競技団体より経過報告と今後の予定

(2) 第2回スポーツ委員会

日 時:2024 年 1 月 21 日(日)13:00~15:00

会 場:道立道民活動センター(かでの2. 7)730号室

競技団体:バドミントン、サッカー、フロアカーリング、ボウリング、パークゴルフ
男子バレーボール、ソフトバレー、ソフトボール (欠)ゲートボール

ろう協会:札幌、小樽、室蘭、帯広、十勝、釧路

内 容:1.スポーツ委員会活動報告

- 2.第 57 回全国ろうあ者体育大会(福井県福井市)参加報告
3. 各競技団体より経過報告と今後の予定

(3) スポーツ委員会体制について

委員長 熊倉 晃(小樽)

事務局長 和田 由記子(室蘭)・事務局員 長谷 和明(札幌)

4. 青年部

(1) 第 64 回全道ろうあ者大会 in 岩見沢「青年のつどい」

日 時:2023年9月2日(土)

講 師:一般社団法人異言語Lab. 代表 ^{きくなが} 菊永ふみ 氏

今回は青年部と女性部合同で3年連続共同計画として異言語脱出ゲームを実施した。

(2) 第 36 回全道ろうあ青年研究討論会 in 名寄(ミニ青研)

日 時:2023 年 9 月 23 日(土・祝)~24 日(日)

新理事長になった大内祥一氏を招いて「青年部×手話言語」について講演いただいた。キャンプ形式で料理しながら交流を図った。2日目はテーマにしたがってグループに分けられて、議論した。参加者数は23名。

(3) 第54回北海道ブロック代議員会in札幌

日 時:2023 年 12 月 10 日(日)

会 場:室蘭市 胆振地方男女共同参画センター

対面+オンライン併用、ハイブリッド形式で開催。代議員会は 27 名のうち、出席 10 名、委任 11 名、21 名で成立した。事業報告や事業方針、会計などを審議し承認と賛成をいただいた。

- ・2024 年~2025 年度全日ろう連青年部中央委員は以下の通り。

推薦中央委員:^{きよはら} 清原 ^{まみ} 麻美

5. 女性部

(1) はじめに

女性部として役員同士でお互いの温度感を感じながら活動ができるような、居心地のよい環境を維持していきたいと思っております。今後の活動に向け、男性会員にも女性部活動の理解と協力を頂きながら、魅力ある女性部を目指して活動に取り組めます。

(2) 第64回全道ろうあ者大会「女性のつどい」について

日 時:2023年9月2日(土)

講 師:菊永ふみ 氏(異言語Lab.)

【変更事項】:青年部と共同企画により「謎解きゲーム」を企画しました。

(3) 第40回全道ろうあ女性交流会及び第33回研修会について

【変更事項】創立50周年記念事業のため休止

(4) 創立50周年記念事業(特別企画上映会「ヒゲの校長」)

日 時:2024年3月16日(土)～17日(日)

会 場:札幌市他

出席者:235名

(5) 第10回(公)北海道ろうあ連盟女性部定期総会

日 時:2024年2月11日(土・祝)

会 場:札幌市(道民活動センター)ハイブリッド方式

出席者:11名 委任:12名

事業報告や事業方針、決算などを審議し承認と賛成をいただきました。議案として「総会開催日の繰上げについて」、理由を説明し、賛成をいただきましたが、繰上げの日程については24協会の声をきいて調整したいと思っております。補選の立候補が無かったため、2024年度も4名の役員で活動することになりました。

【2023年度—2024年度女性部役員体制】

部 長:佐々木柄理子(千歳) 事務局長:福岡 静枝(札幌)

会計部長:杉本 洋子(石狩) 組織部長:不在

監 事:渡辺 菜穂子(札幌)

・一般財団法人 全日本ろうあ連盟女性部全国委員

佐々木柄理子(千歳)、福岡静枝(札幌)

・一般財団法人 全日本ろうあ連盟女性部常任委員

部 長:佐々木柄理子

(6) 女性委員会

第1回女性委員会 4月6日(木) 佐々木・福岡・杉本・渡辺(ZOOM 会議)

第2回女性委員会 4月12日(水) 佐々木・福岡・杉本・渡辺(ZOOM 会議)

第3回女性委員会	5月13日(土)	佐々木・福岡・杉本・渡辺
第4回女性委員会	6月3日(木)	佐々木・福岡・杉本・渡辺
第5回女性委員会	7月15日(土)	佐々木・福岡・杉本・渡辺
第6回女性委員会	8月25日(土)	佐々木・福岡・杉本・渡辺
第7回女性委員会	9月23日(土・祝)	佐々木・福岡・杉本・渡辺
第8回女性委員会	10月9日(月・祝)	佐々木・福岡・杉本・渡辺
第9回女性委員会	11月4日(土)	佐々木・福岡・杉本・渡辺
第10回女性委員会	12月9日(土)	佐々木・福岡・杉本・渡辺
第11回女性委員会	1月13日(土)	佐々木・福岡・杉本・渡辺
第12回女性委員会	2月12日(月・祝)	佐々木・福岡・杉本・渡辺
第13回女性委員会	2月24日(土)	佐々木・福岡・杉本・渡辺
第14回女性委員会	3月2日(土)	佐々木・福岡・杉本・渡辺
第15回女性委員会	3月9日(土)	福岡・杉本・渡辺
第16回女性委員会	3月15日(金)	佐々木・福岡・杉本・渡辺

*必要に応じてZOOM会議開催しました

6. 高齢部

【2023年度事業報告】

(1)全道ろうあ者大会「高齢者のつどい」

2023年度の全道ろうあ者大会高齢者のつどいは岩見沢実行委員会の協力を得て前年度中に宿泊施設、見学場所等の確保をしていたので無事開催をすることができました。

高齢者のつどいは、岩見沢バラ園の見学、栗山町の小林酒造の見学、坂本九記念館の見学、ただ残念だったのは坂本九記念館への事前の依頼不足で場内説明ができなかったこと。宿泊は岩見沢市の北村温泉を確保久しぶりの交流会を開催しました。

(2)グラウンドゴルフ講習会&交流会

2025年度開催予定の「第37回全国ろうあ高齢者大会 in 北海道」に向け、10月28日(土)札幌市川下公園グラウンドゴルフ場で競技の普及を目的に荒木基金からの助成を受けて、グラウンドゴルフ講習会を開催しました。参加者は26名と低調でしたが初めての競技に触れて楽しめることができました。

(3)第16回北海道ろうあ連盟高齢部代議員総会の開催

第16回北海道ろうあ連盟高齢部代議員総会を令和5年12月22日(金)「かでる」会議室において開催しました。諸事情により、昨年度より1年間延期していた役員改正を行いました、新役員については令和6年4月からの活動開始となります。

北海道ろうあ連盟高齢部新役員(令和6年4月～令和8年3月)

部 長 鮎澤 正明(帯広)
副 部 長 菊地 文雄(旭川)

総務部長 菊地 文雄(旭川) 副部長兼務
総務部付 石井 章隆(旭川)
会計部長 高嶋 猛(札幌)
組織部長 杉本 五郎(石狩) 事業部長兼務

X 文化スポーツ推進事業

1. 文化スポーツ表彰・助成事業(文化スポーツ基金事業)

聴覚障害者の文化・スポーツ活動を振興するため、表彰・助成を行う。

文化・スポーツ委員会の開催

・2023年11月18日(土)

選考メンバー 委員長：大内祥一

委員：中 和彦、熊倉 晃、宮内博子、工藤努、長谷和明

土師比佐夫

木村克己(文化)、伊勢谷郁生(スポーツ)

2023年度 文化スポーツ賞及び助成事業 該当者なし。

2. 全道ろうあ者夏季体育大会の開催

2023年度は釧路市と新得町による分散開催を行いました。

①第55回全道ろうあ者夏季体育大会 in 釧路

日時:2023年6月23日(金)~25日(日)

会場:釧路市ウィンドヒルくしろ他

競技:第48回ボウリング競技

第33回バドミントン競技

第20回ソフトバレーボール競技

参加者:60名

②第55回全道ろうあ者夏季体育大会 in 新得

日時:2023年7月1日(土)~2日(日)

会場:新得町民体育館他

競技:第21回パークゴルフ競技

第8回フロアカーリング競技

参加者:78名

3. 荒木身体障害者スポーツ基金助成事業

荒木身体障害者スポーツ基金から助成を受けて、聴覚障害者のスポーツ行事を開催する。

「北海道ろう者グラウンド・ゴルフ講習会&交流会」

※高齢部主催により開催

日 時:2023 年 10 月 28 日(土) 10:00～15:00
会 場:川下公園グラウンド・ゴルフ場
参加者:26 名

XI全国会議・研修会への派遣・協力

1. 全国派遣

(1) 第 11 回(通算第 74 回)全日本ろうあ連盟評議員会

2023 年 6 月 9 日(金)～10 日(土) 大分県大分市
北海道ろうあ連盟評議員 11 名出席(メンバーは P35.36 参照)

(2) 組織部

①全国ブロック代表者会議 対面

日 時:2023 年 6 月 9 日(金) 17:45～19:45

会 場:J:COM ホルトホール大分 1 階小ホール

内 容:全日本ろうあ連盟会員現状報告・47 都道府県協会意見交換会

出席者:福島評議員・熊倉評議員、(橋本組織部長は全日本ろうあ連盟組織委員会の
立場で出席)

②全国ろう組組織担当者会議 オンライン

日 時:2024 年 1 月 29 日(月) 19:30～20:30

会 場:オンライン

内 容:1) 会員拡大に向けて

2) 日聴紙・季刊誌みみみ拡大に向けて

3) 加盟団体からの報告・提案

出席者:渋谷副理事長(橋本組織部長は全日本ろうあ連盟組織委員会の立場で出席)

47 加盟団体を対象に 5 回に分けて開催(出席加盟団体は 45)

③第 33 回全国専従職員研修会

日 時:2023 年 12 月 15 日(金)～16 日(土)

会 場:岩手県盛岡市

内 容:「聴覚障害者のメンタルヘルスを考える 職員としての対応について」

講師 森せい子氏(東京手話通訳等派遣センター長)

出席者:中常務(連盟)

④第 1 回マネジメント研修会

日 時:2023 年 9 月 18 日(月・祝)

会 場:リフレッシュ氷川(東京都渋谷区)

内 容:講演・グループ討議

- ① 「ろうあ運動と協会組織について」 講師:石野富志三郎理事長
- ② 「経営マネジメントについて」 講師:石橋大吾副理事長
- ③ 「事例から学ぶリスクマネジメント」 講師:久松三二事務局長

派遣者:大内理事長、京野会計部長

(佐々木女性部長、橋本組織部長は全日本ろうあ連盟組織委員会の立場で出席)

(3)福祉・労働対策部

① 第1回全国福祉担当者会議対面

日 時:2023年6月9日(金) 17:45~19:45

会 場:J:COM ホルトホール大分 1階

内 容:各都道府県との意見交換、労働局との意見交換の結果報告

出席者:大内評議員、金原評議員、越智評議員

②第36回全国ろうあ者相談員研修会・第27回全国職業安定所手話協力員研修会等 兼ろうあ者労働問題フォーラム

日 時:2023年11月17日(金)13:00~18日(土)16:00

会 場:ライトキューブ宇都宮(栃木県宇都宮市)

参加者:金原福祉・労働対策部理事

内 容:「チーム支援 ~就労・相談支援のチーム構築について~」

講 師:森せい子氏 東京手話通訳等派遣センター センター長

「手話協力員として活動」各地の手話協力員の情報交換

出席者:金原福祉労働対策部長

(4)情報・コミュニケーション部

①全国ブロック代表者会議 対面

日 時:2023年6月9日(金) 17:45~19:45

会 場:J:COM ホルトホール大分 1階小ホール

内 容:主な内容はろうあ者による通訳のあり方。ろう通訳の実態調査、相談員の事例から通訳のようなことをしているかどうかを含めての報告

出席者:高嶋情報コミュニケーション部長・宮内評議員・小山評議員・(渋谷副理事長は全日本ろうあ連盟情報・コミュニケーション委員会の立場で出席)

②第56回全国手話通訳問題研究集会~サマーフォーラム in とくしま

日 時:2023年8月18日(金)14:00~20日(日)13:00

会 場:アスティとくしま(徳島市)対面開催

内 容:記念講演「世界を知ることそれが国際協力の第一歩」

講師:吉田 ^{よしだ} ^{おさむ} 修氏(自称兼業農家(外科医))

C講座 人権・福祉

①「男らしく、女らしくよりも「その人らしく生きる」~側にある人権・性の多様性について~」

- ②「お互いを認め合えた場所板東俘虜収容所から学ぶ」
- ③差別文化から文化を守る取り組み～服を選んで人形まわし～」
- ④憲法9条を守り、活かそう」

参加者・高嶋情報・コミュニケーション部長

- ③全日ろう連 情報・コミュニケーション委員会オンラインの会合

日 時:2024年3月27日(水)15:30～17:00

内 容:「ろう者による手話通訳に関する見解案」の説明について

出席者・高嶋情報・コミュニケーション部長

(5)教育・文化対策部

- ①ろう教育を考える全国討論集会

日 時:2023年7月28日(金)～29日(土)

会 場:秋田県社会福祉会館・秋田県心身障害者総合福祉センター

内 容:1日目 全体会にて中澤 ^{なかざわ} ^{みさお} 操氏(耳鼻咽喉科医師)による記念講演、「聞こえない・聞こえにくい子どもの早期支援に向けた多職種連携を考える」のパネルディスカッションを行った。

2日目 2つの分科会にてレポート発表し、質疑応答を行った。

出席者:越智教育・文化対策部長

- ②全国ろう教育・文化担当者会議

日 時:2024年2月15日(木)～22日(木)(北海道は15日出席)

会 場:オンライン

内 容:聴覚障害児支援中核機能モデル事業及び難聴児支援体制について報告し、各地で取り組んできたことを基に意見交換を行った。地域の協会と聾学校との関係性が薄いことから情報交換できない課題があることが分かった。今回より初めて文化部役員も参集し文化活動について報告し意見交換を行った。

出席者:越智教育・文化対策部長、小山教育・文化対策部理事

(6)機関紙部

2023年全日本ろうあ連盟機関紙担当者研修会

日 時:2023年11月25日(土)～26(日)

会 場:東京都

内 容:一般社団法人共同通信社の記者 ^{えもり} ^{りんたろう} 江森 林太郎氏の講演(取材や編集時の心構えなど)、参加者(各協会の機関紙担当者)によるグループ討論(機関紙作成の工夫、悩み、課題など)

出席者:宮内機関紙部長

(7)青年部

- ①第12回東日本幹部研修会in東京

日 時:2023年12月16日(土)～17(日)

会 場:東京都

参加者:該当なし

②第42回全国ろうあ青年部活動者会議in山梨

日 時:2023年8月11日(土)～12日(日)

会 場:山梨県

参加者数:6名

③第57回全国ろうあ青年研究討論会in和歌山

日 時:2023年11月3日(金・祝)～5日(日)

会 場:和歌山県和歌山市

参加者:8名

(8)女性部

①第53回全国ろうあ女性集会 in 茨城

日 程:2023年10月20日(金)～22日(日)

会 場:茨城県水戸市

内 容:記念講演「手話に支えられて 手話で支えて 手話で支え合って

～わが人生と手話～」

講師 森せい子 氏

(東京聴覚障害者福祉事業協会 東京手話通訳等派遣センター センター長)

参加者:15名(北海道からの参加者)

②第48回全国委員会&第50回女性研修会

日 程:2024年1月27日(土)～28日(日)

会 場:埼玉県さいたま市

内 容:講演①「青天を衝け～渋沢栄一のまなざし～」

講師 ^{すぎやままさし} 杉山正司氏(元埼玉県立文書館館長)

講演②「女性アスリートから見たデフリンピックの可能性」

講師 ^{はやせくみ} 早瀬久美氏(スポーツファーマシスト デフリンピック3大会連続メダリスト)

参加者:3名(北海道からの参加者)

(9)高齢部

①第35回全国ろうあ高齢者大会 in 愛媛

付帯行事:第37回全国ろうあ高齢者ゲートボール競技大会

第14回全国ろうあ高齢者グラウンドゴルフ大会

日 時:2023年9月21日(木)～24日(日)

会 場:愛媛県松山市

参加者:417名 北海道からは川口、鮎沢が参加しました。

②2023年度全国ろうあ高齢部研修会

日時:2024年2月2日(金)～3日(土)

会場:沖縄県那覇市

内容:「昭和、平成、令和の流れの中を沖縄はどう変わったか」

講師:沖縄県聴覚障害者協会副会長 比嘉 豪 氏

参加者:93名 北海道からは川口、鮎沢が参加しました。

XII 法人関係事業

1. 総会・理事会・委員会・会議等の開催

(1) 社員総会開催

「第11回定時社員総会」

日時:2023年5月28日(日)

会場:道立道民活動センター 大会議室

代議員数 99名 総会出席数:出席 76名、委任 21名、無効 2名

役職構成

役職名	氏名	担当	全日ろう連
理事長	大内 祥一	文化・スポーツ基金、四団体懇談会 聴覚障がい者情報センター運営委員会	評議員
副理事長	渋谷 雄幸	四団体懇談会 聴覚障がい者情報センター運営委員	評議員 情報・コミ委員
副理事長	橋本 由美	組織部長、四団体懇談会 聴覚障がい者情報センター運営委員	評議員 組織委員
常務理事	中 和彦	事務局長、文化・スポーツ基金、四団体懇談会 聴覚障がい者情報センター運営委員	評議員 議長
理事	京野 大樹	会計部長	評議員
理事	金原 浩之	福祉・労働対策部長 聴覚障害者情報センター運営委員	評議員
理事	高嶋 正博	情報・コミュニケーション部長 聴覚障害者情報センター運営委員	監事
理事	宮内 博子	機関紙部長、文化・スポーツ基金、 聴覚障がい者情報センター施設長・運営委員	評議員

理事	越智 誠	教育・文化対策部長、文化・スポーツ基金	評議員
理事	熊倉 晃	スポーツ部長、文化・スポーツ基金	評議員
理事	長谷 和明	青年部長、文化・スポーツ基金	
理事	佐々木柄理子	女性部長、聴覚障害者情報センター運営委員	女性部長
理事	川口 豊	高齢部長	
理事	工藤 努	組織部付	
理事	野原 伸也	組織部付	
理事	福島 太郎	福祉・労働対策部付	評議員
理事	中川 雅敏	情報・コミュニケーション部付	
理事	小山 輝義	教育・文化対策部付、文化・スポーツ基金	評議員
監事	東出 昇		
監事	土師比佐夫	文化・スポーツ基金	

(2)理事会

①理事会開催

	月 日	会 場
第1回	4月 22 日(土)・23 日(日)	道立道民活動センター
第2回	5月 27 日(土)	道立道民活動センター
第3回	9月 1 日(金)	岩見沢市「まなみーる」
第4回	11月 18 日(土)・19 日(日)	道立道民活動センター
第5回	2024年 2月 17 日(土)・18 日(日)	道立道民活動センター
臨時	2024年 3月 18 日(月)	オンライン

※理事:18名 監事:2名

② 理事会出欠表

	第1回		第2回	第3回	第4回		第5回		臨時
	4月 22日	23日	5月 27日	9月 1日	11月 18日	19日	2月 17日	18日	3月 18日
山根 昭治	○	○	○	/	/	/	/	/	/
渋谷 雄幸	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大内 祥一	○	○	○	○	○	○	○	○	○
橋本 由美	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中 和彦	○	○	○	○	○	○	○	○	○
京野 大樹	○	○	○	△	○	○	○	○	○
金原 浩之	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
高嶋 正博	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宮内 博子	○	○	○	○	○	○	○	○	○
越智 誠	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
熊倉 晃	○	○	○	○	○	○	○	○	○
長谷 和明	○	○	○	○	○	○	○	○	○
佐々木柄理子	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
川口 豊	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工藤 努	○	○	○	○	○	○	△	○	○
野原 伸也	○	○	○	○	欠	欠	○	欠	欠
福島 太郎	○	△	○	○	欠	○	○	○	○
中川 雅敏	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小山 輝義	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
佐藤 義典	○	○	○	/	/	/	/	/	/
東出 昇	/	/	/	○	○	○	○	○	○
土師比佐夫	/	/	/	○	○	○	○	○	○
出席	20	20	20	20	14	19	20	19	19
欠席	0	0	0	20	6	1	0	1	1

※欠は欠席 △は遅刻

(3) 三役会議の開催

1	2023年4月21日(金)	対面	7	2023年10月6日(金)	オンライン
2	2023年5月27日(土)	対面	8	2023年11月17日(金)	対面
3	2023年6月29日(木)	オンライン	9	2023年12月20日(水)	オンライン
4	2023年7月21日(金)	オンライン	10	2024年1月19日(金)	オンライン
5	2023年8月25日(金)	オンライン	11	2024年2月16日(金)	対面
6	2023年9月1日(金)	対面	12	2024年3月22日(金)	オンライン

(4) 四団体懇談会の開催

①開催日

回	日時		会場	出席人数
第1回	4月22日(土)	10:00~12:00	道立道民活動センター	10名
第2回	11月18日(土)	13:00~15:00	道立道民活動センター	15名
第3回	2024年2月17日(土)	10:00~12:00	道立道民活動センター	14名

②構成団体

団体名	構成数	構成メンバー
(公社)北海道ろうあ連盟	4名	山根昭治(第1回のみ) 大内祥一、渋谷雄幸、橋本由美、中和彦
北海道手話サークル連絡協議会	2名	船橋浩、尾形直樹 他役員
北海道手話通訳問題研究会	2名	渋谷悌子、板谷こずえ、他役員
北海道手話通訳士協会	2名	松井宏幸、山田幸雄

2.人事(採用・異動・退職)

(1)法人事務局

(2)北海道聴覚障がい者情報センター

坪川 とも子 2023年7月31日 退職

寺下 史絵 2023年6月12日 採用

(3)北海道手話通訳派遣センター

(日高)久保 香奈 2023年4月1日 採用

(胆振)馬場 由香利 2023年5月31日 退職

(石狩)山下 弥生 2023年6月30日 退職

三崎 薫 2023年7月1日 採用

(空知)高羅 ちずる 2023年10月31日 退職

福田 香名子 2023年11月1日 採用